



大地の恵みを人が奏でる だれやめの郷

広報

いさ



◎特集 閉校そして新たな歴史の始まり

2015.3

ISA City Public Relations No.151

特集 閉校そして新たな歴史の始まり

大口中学校・大口南中学校・山野中学校は、それぞれの長い伝統に幕を下ろします。これまで育んできた豊かな日々を深く心にとどめ、地域とともに歩んできた3中学校の精神は、新しい学び舎でひとつとなり、新生「大口中央中学校」に引き継がれます。

新たな歴史の始まりを前に、生徒や保護者、同窓生、教職員、地域住民などが出席し、閉校式典が行われます。

大口中学校

誠実・思考・根性



閉校式日程

- (1) 記念碑除幕式 8:40～
- (2) 閉校式 9:00～
- (3) 閉校記念式典 10:15～

記念式典 式次第 (10:15～)

- 1 開式のことば
- 2 黙祷 (亡師亡友へ)
- 3 実行委員会委員長あいさつ
記念アトラクション
- 4 記念講演
(春風亭柳之助氏卒業生)
- 5 記念演奏 (九州交響楽団)
- 6 万歳三唱
- 7 閉式のことば

3月15日(日)

大口南中学校

創造・錬磨・敬愛



閉校式日程

- (1) 閉校式 13:00～
- (2) 記念碑除幕式 14:20～
- (3) 南中大同窓会 15:00～

大同窓会 会次第 (15:00～)

- 1 開会のことば
- 2 黙祷 (亡師亡友へ)
- 3 実行委員会委員長あいさつ
- 4 来賓あいさつ
- 5 乾杯
- 6 記念アトラクション (六龍
太鼓・思い出話・吹奏楽)
- 7 学校長謝辞
- 8 校歌斉唱
- 9 万歳三唱
- 10 閉会のことば

3月21日(土)

山野中学校

明るく・正しく・たくましく



閉校式日程

- (1) 閉校式 9:00～
- (2) 記念碑除幕式 10:15～
- (3) ありがとう山野中学校
感謝の集い 11:00～

感謝の集い 会次第 (11:00～)

- 1 開会のあいさつ
- 2 黙祷 (亡師亡友へ)
- 3 感謝状贈呈
- 4 当時の思い出
- 5 思い出スライドショー
- 6 アトラクション
- 7 校歌斉唱
- 8 閉会のあいさつ

3月22日(日)

大中ありがとう～伝統に誇りをもって 未来に繋げ 大中魂～

大口中学校の沿革

昭和	22	大口町立大口中学校開校
	24	2階校舎 11 教室完成
	29	市制施行に伴い大口市立大口中学校と改称
	31	講堂完成、創立 10 周年記念式
	36	鉄筋校舎完成
	41	鉄筋校舎完成（4 教室）
	47	鉄筋 2 階校舎完成
	48	プール完成
平成	63	特別教室完成（音楽室・視聴覚室・パソコン室等）
	8	創立 50 周年記念式典、祝賀会
	17	新校舎完成
	20	「伊佐市」誕生 伊佐市立大口中学校と改称
	27	・閉校式 ・伊佐市立大口中学校閉校

◆卒業生数 16,727 人
（平成 26 年度卒業生 74 人含む）

◆創立 68 周年

◆特色ある学校づくり

- 学習指導の充実と学力の定着・向上
- 心の教育・生徒指導の充実
- 教育環境の整備と美化



閉校の年度にあたり、愛校心を持ち、母校への足跡を刻める、特色ある教育を行い、一人一人が存在感と母校への思いを深められるような取組みを行う。

大口南中学校の沿革

昭和	45	大口市立大口南中学校創立（旧羽月中学校、旧西太良中学校が羽月教場、西太良教場として発足）
	47	・両教場を廃し新校舎に移転
		・屋内体育館完成
		・本校舎と屋体間に渡り廊下完成
	48	・プール完成
平成	48	・新築校舎落成祝賀会、校歌発表
	53	・校旗制定
	53	武道館完成
平成	54	弓道場完成
	20	「伊佐市」誕生、伊佐市立大口南中学校と改称
	27	・閉校式 ・伊佐市立大口南中学校閉校

◆卒業生数 4,768 人
（平成 26 年度卒業生 40 人含む）

◆創立 45 周年

◆特色ある学校づくり

- 基礎学力の定着と学力向上
- 心の教育・生徒指導の充実
- 相互信頼に基づいた教育活動の推進



「やる気・元気・負けん気」
「全員で有終の美を飾る」
「これが終わりではなく始まりだ」

山野中学校の沿革

昭和	22	山野町立山野中学校開校
	29	市制施行に伴い大口市立山野中学校と改称
	32	山野中学校同窓会発足
	48	鉄筋 3 階新校舎完成
	51	布計中学校統合
	53	武道館落成道場開き
	55	体育館完成
	59	校庭拡張工事完成
平成	9	創立 50 周年記念式典
	20	「伊佐市」誕生、伊佐市立山野中学校と改称
	27	・閉校式 ・伊佐市立山野中学校閉校

◆卒業生数 7,225 人
（平成 26 年度卒業生 23 人を含む）

◆創立 68 周年

◆特色ある学校づくり

基本的努力事項「礼を正し 場を清め 時を守る」



大 大口中学校

大口中学校 校歌

作詞 鈴木 正輝
作曲 丸田 進

一、山脈映ゆる あけぼのに
向学きそう まゆあげて
希望は聖き 炬とかざす
大口中学 いざふるえ

二、春秋めぐる 研修に
友愛花と 身をきたえ
真理のとびら ひらきゆく
大口中学 いざはげめ

三、平和はかおる 薩摩路に
蛭雪永久の ゆめ若く
栄えゆく文化 双肩に
大口中学 いざうたえ

Photo

- ①文化祭
- ②修学旅行
- ③職場体験
- ④親子ふれあい奉仕作業



中 大口中学校

大口中学校 校歌

作詞 入木田 綾子
作曲 井上 増実

一、さやかに明ける きりしまの
麗峰遠く 澄むところ
学びの道を ひとすじに
求めて建てり われらが府

二、川内川の 水清く
とどろく瀧と なるほとり
力を競い 枝を練り
不屈のこころ 育ちたり

三、北薩の野に 風ひかり
友愛花とひらくとき
のぞみは高く 火と燃ゆる
大口中 ああ 母校



Photo

- ①避難訓練
- ②敬寿園ボランティア訪問
- ③学級弁論大会
- ④美化活動



山 山野中学校

山野中学校 校歌

作詞 高城 俊男
作曲 林 幸光

一、みそらはるけき 高千穂の
高きを仰ぐ 学び舎は
われらが中学 ああ山野
希望の歌が ここにわく

二、川内川の 澄むところ
花咲く自治の 学び舎は
われらが中学 ああ山野
誓いの鐘が ここに鳴る

三、勤労の意気 うけつぎて
若き芽生えの 学び舎は
われらが中学 ああ山野
未来の虹が ここにたつ

Ohkuchichuoh Junior High School
大口中央中学校

開校式
4.6 (月)
 8:30 ~ 9:30

第1回 入学式
4.6 (月)
 14:00 ~ 15:00

会場 大口中央中学校 (大口中) 体育館

平成 27 年度生徒数 (予定)

学年	生徒数	学級数	学年色
1年	118	3	赤色
2年	140	4	青色
3年	129	4	緑色
特別支援	19	3	—
合計	406	14	—

※ 特別支援学級

- ・知的2学級
- ・情緒1学級

(平成 27 年 2 月 1 日現在)

学校教育目標

夢をもち、郷土を愛し、たくましく生きる生徒の育成

めざす学校像

- ・活力に満ち、前進する学校
- ・整然とし、安全で美しい学校
- ・地域に信頼される学校

校訓・めざす生徒像

- 「創造・敬愛・鍛練」
- ・自ら考え、正しく判断し、行動する生徒
 - ・自他を愛し、思いやりのある生徒
 - ・強い意志をもち、粘り強い生徒

大口中央中学校 校歌

十五の旅路 作詞 濱里 忠宣
 作曲 藤尾 清信

一、山脈はるか 北の大地に
 桜吹雪の 北の大地に
 ぼくらの熱き 志あり
 風が吹く ぼくらの風が
 ぼくらの明日へ 風が吹く
 ああ新しき 十五の旅路
 ああ青春の ぼくらの母校

二、緑も深き 伊佐の大地に
 星群れ流る 伊佐の大地に
 わたしの青き 夢の空あり
 風が吹く わたしの風が
 日本の友へ 風が吹く
 ああ新しき 十五の旅路
 ああ青春の わたしの母校

三、秋の風立つ 伊佐の大地に
 紅葉の熱き 伊佐の大地に
 ともに喜び ともに悲しむ
 風が吹く われらの風が
 世界の友へ 風が吹く
 ああ新しき 十五の旅路
 ああ永久の われらの母校

3つの中学校が長い歴史を閉じる

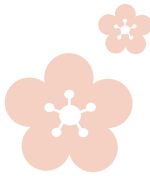
しかし、築いた歴史や伝統、その想いは新生「大口中央中学校」に受け継がれる



Photo

- ①校内合唱コンクール
- ②総合学習
- ③文化祭
- ④体育祭

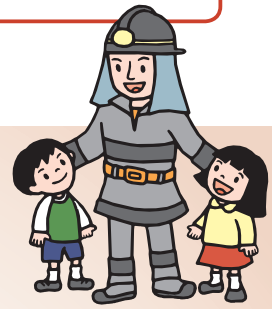




春季全国火災予防運動 期間 3月1日(日)～7日(土)

平成 26 年度の標語 『もういいかい 火を消すまでは まあだだよ』

3月 は 空 気 が 乾 燥 し 火 災 が 1 年 で 最 も 発 生 し や す い 時 期 で す。
火 の 取 扱 い に は 十 分 注 意 し て く だ さ い。



伊 佐 湧 水 消 防 組 合 が、春 季 全 国 火 災 予 防 運 動 の 一 環 と し て 募 集 し た 防 火 ポ ス タ ー コ ン ク ー ル に お い て、次 の 方 々 が 入 賞 さ れ ま し た。(市 内 小・中 学 校 の み 抜 粋、敬 称 略)



高 嶋 明 花
(南 永 小 2 年)



釜 田 優 成
(大 口 小 4 年)



田 中 亜 由 美
(大 口 明 光 学 園 2 年)



久 保 田 明 羅
(湯 之 尾 小 1 年)



池 田 凜
(湯 之 尾 小 6 年)

展示期間

3月 1 日 (日) ～ 7 日 (土)
※ 閉 館 (庁) 日 を 除 く。

展示場所

- ▽ 大 口 ふ れ あ い セ ン タ ー 1 階
大 口 地 区 内 小・中 学 校 の 作 品
- ▽ 市 役 所 菱 刈 庁 舎 1 階 玄 関 ロ ビ ー
菱 刈 地 区 内 小・中 学 校 の 作 品

防火ポスターコンクール

金 賞

- 上 月 美 咲 (湯 之 尾 小 1 年)
- 前 畑 美 空 (田 中 小 5 年)
- 白 坂 梨 里 子 (大 口 明 光 学 園 3 年)

- 上 月 脩 生 (湯 之 尾 小 3 年)
- 宮 後 百 花 (大 口 明 光 学 園 1 年)

- 久 保 田 潤 葉 (湯 之 尾 小 4 年)
- 竹 下 心 子 (大 口 明 光 学 園 2 年)

銀 賞

- 寺 師 迅 飛 (羽 月 小 1 年)
- 北 鶴 美 和 (曾 木 小 3 年)
- 牟 田 島 聖 奈 (羽 月 小 5 年)
- 久 保 田 桂 仙 (湯 之 尾 小 6 年)
- 田 中 萌 (大 口 明 光 学 園 3 年)

- 大 瀨 空 (羽 月 小 2 年)
- 千 々 和 恭 (大 口 小 4 年)
- 上 山 口 功 晃 (大 口 東 小 5 年)
- 北 村 愛 茄 (大 口 明 光 学 園 1 年)

- 芝 原 陸 (牛 尾 小 学 校 2 年)
- 丸 田 陽 (湯 之 尾 小 4 年)
- 宮 原 翔 馬 (田 中 小 6 年)
- 中 村 涼 香 (大 口 明 光 学 園 2 年)

銅 賞

- 日 高 健 一 郎 (菱 刈 小 1 年)
- 内 村 泰 雅 (湯 之 尾 小 2 年)
- 中 園 優 吾 (湯 之 尾 小 3 年)
- 白 坂 桃 子 (大 口 小 5 年)
- 小 北 典 (湯 之 尾 小 6 年)
- 福 留 彩 乃 (大 口 中 1 年)
- 瀬 之 口 さ く ら (大 口 中 2 年)

- 竹 下 友 喜 (田 中 小 1 年)
- 今 村 勇 翔 (山 野 小 2 年)
- 東 珠 夢 (山 野 小 4 年)
- 中 島 朋 美 (南 永 小 5 年)
- 丸 田 聖 (湯 之 尾 小 6 年)
- 中 原 田 夏 音 (大 口 明 光 学 園 1 年)
- 森 田 京 楓 (大 口 明 光 学 園 3 年)

- 福 元 悠 斗 (曾 木 小 2 年)
- 園 田 千 夏 (湯 之 尾 小 3 年)
- 木 之 下 彩 風 (大 口 小 4 年)
- 丸 田 真 之 介 (山 野 小 5 年)
- 沖 田 菜 月 (曾 木 小 6 年)
- 坂 口 夏 生 (大 口 明 光 学 園 2 年)

問 い 合 わ せ 先 伊 佐 湧 水 消 防 組 合 消 防 本 部 ☎ 0 1 1 9

平成 25 年度介護保険特別会計報告

介護保険は、介護が必要な人や介護する家族の負担を社会全体で支え、介護が必要になっても住み慣れた地域で、できる限り自立した生活を送るためにつくられた制度です。

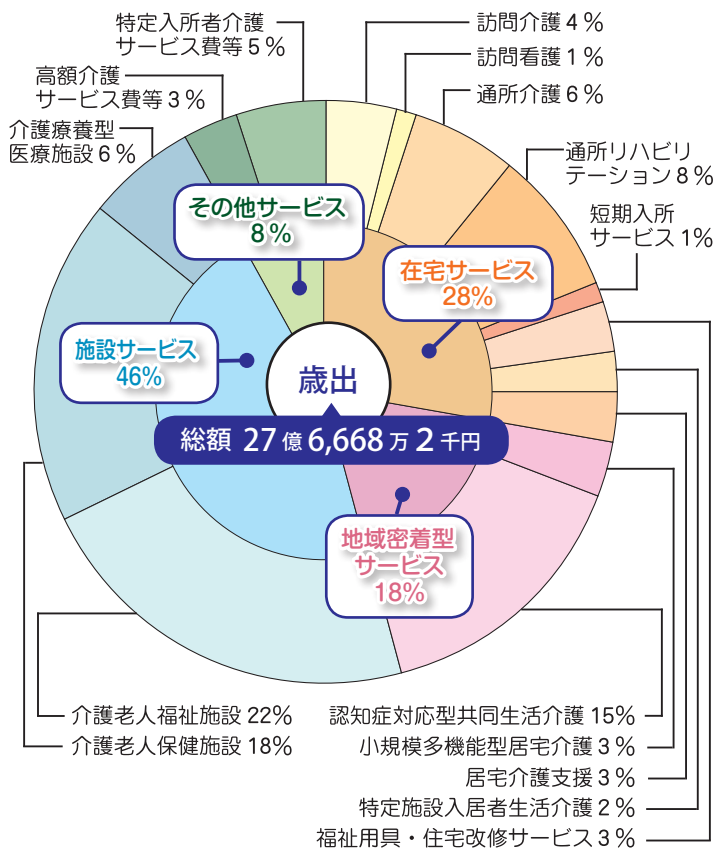
皆さまに、保険給付の状況など保険財政の内容をご理解いただき、適正かつ健全な介護保険制度運営を行うため平成 25 年度の実績を報告します。

平成 25 年度介護保険特別会計の収支決算

歳入 30 億 3,011 万 5 千円	
保険料	4 億 2,048 万 9 千円
国庫支出金	8 億 3,721 万 2 千円
県支出金	4 億 4,457 万 4 千円
支払基金交付金	8 億 3,503 万円
繰入金	4 億 7,259 万 2 千円
繰越金	1,981 万 6 千円
諸収入ほか	40 万 2 千円

歳出 29 億 7,348 万 4 千円	
総務費	1 億 785 万 9 千円
保険給付費	27 億 6,668 万 2 千円
地域支援事業費	7,877 万 9 千円
保健福祉事業費	463 万 4 千円
諸支出金	1,542 万 6 千円
基金積立金	10 万 4 千円

平成 25 年度保険給付費の歳出内訳



※ 給付費 1% 未満のサービス費は表示していません。

問い合わせ先 健康長寿課介護保険係 ☎ 1311



二輪車等の税率引き上げ 一年延期



広報いさNo. 144 (11月15日号)でお知らせした軽自動車税の新税率について、「二輪車等の税率」引き上げが一年延期されました。平成 27 年度は右表のとおり現行の税率です。

問い合わせ先
税務課市民税係
☎ 1311



車種	現行 (年税額)
原動機付自転車 (50cc 以下)	1,000 円
原動機付自転車 (50cc 超 90cc 以下)	1,200 円
原動機付自転車 (90cc 超 125cc 以下)	1,600 円
原動機付自転車 (ミニカー)	2,500 円
二輪の軽自動車 (125cc 超 250cc 以下)	2,400 円
二輪の小型自動車 (250cc 超)	4,000 円
小型特殊自動車 (農耕作業用)	1,600 円
小型特殊自動車 (その他のもの)	4,700 円

まちの話題

ISA City Topics



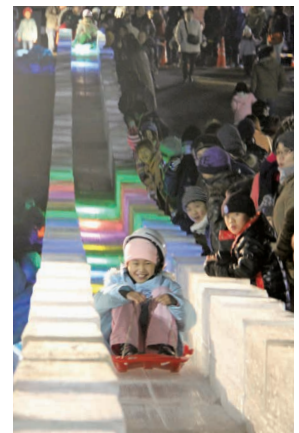
第20回「氷の祭典」 アイスクーピング in 伊佐

寒い伊佐ならではのイベント「氷の祭典」が1月24・25日に開催されました。

毎年大好評の約50mの氷の滑り台には長蛇の列ができ、子どもも大人もこの日だけの滑走を楽しみました。

氷の彫刻は全12体。市内外の団体が夜遅くまで製作した氷像は、完成後に美しくライトアップされました。

高校生による沖縄組踊や、ソーラン節、和太鼓演奏、ダンス、餅まき抽選会などの催しもあり、多くの来場者は思い思いに「氷の祭典」を楽しんでいるようでした。



身近にある人権問題を考える



2月は、6日に「人権のまちづくりをめざす伊佐地区研究会」、8日に「人権を考える市民のつどい」と人権について考える機会がありました。

6日の研究会（伊佐地区人権・同和教育研究協議会主催）では、人権・同和教育を担当する市内の教員が劇団「いちにちかぎり」を結成。

問題提起として、自らが聞き、感じ、気づいたことなど、実体験を基にした芝居や作文の朗読、詩の朗読を披露し、身近なところに人権を考えるきっかけはある、と参加者に訴えました。

地域再生大賞 「伊佐みりよく研究所」



地域の再生・活性化に取り組んでいる全国各地の住民活動を支援するため、南日本新聞社など地方新聞45紙と共同通信社が設けた「第5回地域再生大賞」の優秀賞を伊佐みりよく研究所(新原洗太郎代表)が受賞しました。地域おこしのための活動実績(手羽キング・イーサキングなど)や新規性のあるアイデアや手法などが評価されました。

鑑評会 「大口酒造」 総裁賞代表受賞



平成26酒造年度鹿児島県本格焼酎鑑評会において、大口酒造株式会社の「黒伊佐錦」が甘藷部門で総裁賞代表受賞の栄誉に輝きました。甘藷(芋)、米、麦、黒糖焼酎の合わせて246点が出品され162点が入賞、甘藷部門1位の大口酒造とともに甲斐商店と大山酒造も同時入賞する快挙を成し遂げました。

司書さんの研修会



2月5日、図書館の専門職である「司書」が集い、伊佐市司書補部会研修会が行われました。今年度最後の研修会ということもあり、高校の司書や市立図書館の職員も参加し、初の合同研修会が実現しました。研修会では、本の内容を紹介する「手書きPOP」の作成について学びました。文字の書き方やレイアウト、読みたくなるようなキャッチコピーなど、それぞれ個性ある作品に仕上がりました。完成品を前に会場には笑いや称賛の声が溢れ和やかな雰囲気でした。今後もより一層の交流を深め、更なる図書館サービスの向上に努めようと思いを統一を図りました。

ふるさと先生「車椅子バスケット」



2月3日、牛尾小学校で車椅子バスケットボールの体験教室がありました。講師は、昨年8月に市内で行われた車椅子バスケット日本代表の合宿受け入れの際、実行委員を務めた鶴田健二さん(小木原60歳)で、事故で車椅子生活になったことや車椅子バスケットに出会い生きがいを持てたことなど、自身について語りました。児童たちは、競技用の車椅子の操作に悪戦苦闘しながらも徐々にコツを掴み、普段なかなか触れることのできない障がい者スポーツを体験し、その難しさ楽しさを学びました。最後に鶴田さんは「健常者も障がいのある人も皆同じ仲間」と互いに共生する社会への理解を求めました。

新大口塾「ユズリハ」



2月10日、大口高校OBを含む14人の講師が、人生で積み上げてきた経験や生き方について講座を開きました。

受講者の1・2年生は、テーマ別の教室に分かれ、社会人の先輩である講師の話に興味深く聞きっていました。

「ユズリハ」とは

植物であり、春に若葉がでた後、前の葉がそれに譲るように落葉するそうです。このことを親が子を育て家が代々続いていくよう見立て、縁起物とされています。

同窓生や地域の先輩の講話を通じ、在校生そして大口高校の発展を祈念して大口塾「ユズリハ」と称されています。

元気いっぱい豆まき



2月3日の節分、市役所大口庁舎にみどり保育園、菱刈庁舎に本城幼稚園（写真）の園児が豆まきにやってきました。

手作りのお面を被りかわいい鬼に扮した園児たちは、炒った大豆を力いっぱいまきながら元気よく大きな声で「鬼は外、福は内」と厄を払い福を呼び込んでくれました。

帰り際には、庁舎で働く人たちにと食べるための豆も残してくれたかわいい鬼たちでした。

おいしいお茶の入れ方教室



市内の小学校数か所で「お茶の入れ方教室」がありました。（写真：菱刈小学校）

児童に地元産茶に親んでもらい、食育や茶の地産地消につなげる取り組みとして始良・伊佐地域振興局が行っています。

お茶インストラクターの指導で茶の種類や加工方法を学んだ後、手順に沿って適温に冷ました湯を急須に注いで待つこと1分。湯飲みに注いだお茶の香りや味を楽しんでいました。

児童らは、お茶の甘みや渋みをしっかり味わえたようで「家のお茶と全然違った、おいしかったから家でも習った通りに入れてみたい」と笑顔を見せました。

参加者には家庭で復習できるように、急須がひとつずつ贈られました。

農林技術科「課題研究発表会」



伊佐農林高校農林技術科は1月21日、今年で2回目となる学外での課題研究発表会を菱刈環境改善センターで開催しました。

園芸や林業、中小・大家畜、食品加工など、専攻する班ごとに取り組んできた研究について発表しました。

発表内容では自己の体験に基づく建設的な意見が多く、来場していた農業関係者らと研究結果を共有し、新たな発想のもと地域の農業振興をめざしたいと報告しました。

陶芸に挑戦！



大口小学校5年生が、地元の陶芸愛好家7人の指導のもと陶芸に挑戦しました。

制作したのは皿やコップなど、使って楽しい作品。慣れない粘土の扱いに苦戦しながらも、好きな形にしたり、名前や絵を彫ってお気に入りの作品に仕上げました。

「下絵を描いて作り方を想像していたけど、実際作るのは全然違った」と言いつつも、子ども達から出る感想は「楽しかった」という言葉ばかりでした。

作品は乾燥させた後、窯で焼き、春休み前には児童たちの手元に届きます。

第62回県下一周駅伝



2月、恒例の県下一周市郡対抗駅伝競争大会が開催され、大会3日目16日に伊佐市を通過しました。

5日間で延べ53区間およそ590kmの道のりを、郷土の熱い思いをタスキにのせて駆け抜けました。

沿道ではたくさんの観客が声援を送り、コース近くの小中学校が授業を休んで趣向を凝らした応援をする姿はこの時期の風物詩です。

選手は郷土の熱い声援を受けて力走しました。

冬のプールでニジマス釣り



冬場使用しない学校のプールを利用して、2月11日、曾木小学校でニジマス釣りがありました。

昨年10月に約800匹の稚魚を放流し、餌やりをしてこれまで育ててきました。

曾木小学校の児童や保護者をはじめ、地域の方々など集まったおよそ80人の参加者は、プールサイドをずらりと囲み大きく育ったマスを次々に釣っていました。

釣りの後には、マスの塩焼きが振る舞われ、骨までおいしく頂きました。

地域で祝福「半成人式」



平出水小学校近くの集会施設「いなほ館」で2月6日、平出水小でたった1人の小学4年生 橋本茉弥さんの半成人式がありました。

成人の半分となる10歳の節目に家族への感謝の気持ちや将来の夢を育んでもらおうという行事です。

式では保育士になる夢を語り、愛情いっぱい育ててくれている両親には、遠足と一緒に弁当を食べたことや遊園地に行った思い出を話し、お父さんお母さんの力になれるよう家族の一員として頑張りたいと、感謝の思いを述べました。

式終了後は先輩達と同様に、願いを込めていなほ館の壁に夢を書き記しました。



110番だより

『うそ電話詐欺』に注意!!

こんな言葉に注意

- 医療費の還付があります
- 老人ホーム入所の権利を譲って安くで融資します
- あなたの口座が狙われています
- 郵便や宅急便で金を送れ

実際にこんな電話がかかってきたら、誰だつて動揺してしまいませんか。犯人は、この心の動揺につけ込んできます。日頃から手口を理解し、心の準備をしておきましょう。

まずは相談

伊佐警察署

☎ 0995

22-0110



うそ電話詐欺や悪質商法の情報をメールで配信します!!



携帯電話から、次のアドレスにメールを送る

アドレスを入力
isa-bouhan@po5.synapse.ne.jp

文面に次を入力
お名前、お住まいの市町村名、
職業、連絡先電話番号

メール送信

登録完了!! 配信開始

※配信開始には1週間以上かかります。

問い合わせ先 伊佐警察署 ☎ 0110



男女共同参画社会

黄色いリボン⑦

身近な男女共同参画「出前講座」

あなたの職場・グループで!

男女共同参画に関することを職場・団体・グループで学んでみませんか。女性グループに限らず、企業・自治会・PTAなどでも利用できます。

新年度の行事計画を立てる際、研修会や懇話会のあとに「出前講座」はいかがですか。

平成26年度は5団体が利用しています。

対象者

3人以上参加できる市内の企業・事業所・団体・グループ等

開催時間

原則として平日10時～20時の間で1時間程度

開催場所 伊佐市内

講師

鹿児島県男女共同参画地域推進員・伊佐市職員

講師料 無料

開催期間 随時

申込方法

企画政策課にある「出前講座実

施申込書」に記入のうえ、提出してください。

※講座後のアンケートから(抜粋)自分の意思と責任で選択という言葉が強心に残った。

※現在の取組み状況・女性の38%が暴力をうけている、意外だった。女性サロン室において、いろんな相談を受けていることが分かった。

※男女共同参画社会の意味・必要性・推進のため、どの様なことを行っているのか、どこが受け皿になっているのか分かった。

3月の「女性サロン室」

あなたが自分らしく生きるために、一緒に考えます。

開催日 3月4日(水)・18日(水)

時間 13時30分～16時

場所 大口仲町旧安楽ヨシ子様宅

女性サロン室連絡先

☎ 090・3016・3660

提出・問い合わせ先 企画政策課共生協働推進係 ☎ 1311



3月は「自殺対策強化月間」



日本の自殺者は、平成24年、25年は3万人を下回りましたが、平成10年以降毎年3万人を超える状況が続いています。伊佐市でも平成24年は13人、平成25年は7人の方が自殺で亡くなっています。

ここにたまった疲れをそのままにしておくと、心身にさまざまな悪影響を及ぼしますが、もつとも不幸な出来事のひとつが自殺です。自殺は、個人の自由な意思や選択の結果ではなく、さまざまな要因によって心理的に追い込まれた末の死です。

1 自殺を思いつめた人は、悩みながらも何らかのこころのサイン(自殺のサイン)を発しています。そのサインに対し、「いつもと様子が違う」という周囲の人の「気づき」が大事です。

◎自殺者を一人でも減らすために

1 **気づき** 家族等の変化に気づいて声をかける

「いつもと様子が違うので心配だ」などと声をかけてみましょう。声をかけることで、「あなたは決してひとりではないのだ」ということを理解してもらえ、かもしれません。

2 **傾聴** 本人の気持ちを尊重し耳を傾ける

話をじっくり聞き、その気持ちを肯定的に受け止めると、その人は気持ちが落ち着いて、本来の自分を取

り戻すことができるかもしれません。この「傾聴」は、悩みを聞くうえで常に心がけたいことです。

3 **つなぎ** 早めに専門家などに相談するよう促す

抱え込んでいる問題や悩みを解決する方法を知らずに、死を選んでしまうことほど残念なことはありません。専門家の支援を受けること、またさまざまな支援の輪を広げていくことが大切なのです。

4 **見守り** 寄り添いながら、じっくりと見守る

話を聞いた↓専門家を紹介した↓万事解決、ということはありません。一見元気になったようにみえても、悩みは繰り返し頭を占めるものです。本人が完全に乗り越えるまで、長期間見守る必要があります。

【相談窓口】

「鹿児島いのちの電話」

☎099・250・7000

相談日 24時間年中無休

「鹿児島県自殺予防情報センター」

☎099・228・9558

相談日 月・木

相談時間 9時～12時

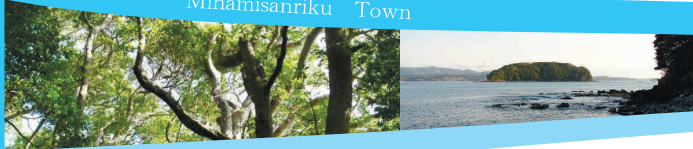
13時～16時

※面接の場合は、事前の電話予約が必要です。

問い合わせ先

健康長寿課健康推進係

☎231311



南三陸町では、3月11日に東日本大震災追悼式が行われます。震災で犠牲になられた方々への冥福を祈るとともに、復興への誓いを新たにするため、町の主催で実施されます。

被災地にとって、震災が起こったということや復興に向かっていくことは、追悼式の日に限らず、毎日感じることで、4年という時間が経つことで、被災地以外の地域では、震災や復興について、気に掛けることが少なくなっているかもしれません。

「もう4年も経ったんだから、ほとんど元通りになっっているんでしょ？」と思う人、逆に、「まだ、たくさんさんのガレキが積まれているんじゃないの？」と思う人、それぞれ感想をお持ちだと思いますが、できれば、想像だけで済みますのではなく、実際の状況を知ってください。実際に被災地を訪

れることは難しいかもしれませんが、たとえば、インターネットで南三陸町のホームページをみるだけでも、「被災地の今を知る」「震災を風化させない」ことにつながります。また、この「南三陸だより」でも、ほんの少しですが、南三陸町や周辺地域のことを知っていただけると思います。

遠く離れた伊佐市から、南三陸町を含めた被災地へ思いを寄せる人が一人でも増えますように。記事を担当する私たち派遣職員のさやかな願いです。

(大迫和央輝)



志津川地区 (平成 27 年 2 月現在)

伊佐の味
からだに栄養

食生

おいしいものでいきいき笑顔になる

Vol.53

「ハレの日に伝わる故郷の味」

「かごしまのおかず (開港舎)」より

レシピ

〈材 料〉4人分

米	280g	つけあげ	30g	砂糖	大さじ1
水	2と1/4カップ	薄焼き卵	100g	B 薄口醤油	
干しいたけ	2枚	絹さや	15g	L	大さじ1
干しきくらげ	2枚	紅しょうが	15g	酢	大さじ3
干しだいこん	5本	砂糖	大さじ1/2	C 砂糖	大さじ2
ごぼう	50g	A 薄口醤油	大さじ1	L 塩	少々
にんじん	100g	L みりん	大さじ1/2	地酒	1/2
たけのこ	50g				

〈作り方〉

- ①米をかために炊き、桶に取ってCをふり、きるように混ぜる。
- ②しいたけ・きくらげは戻して漬け汁をひたひたに加え、水煮してからAを加えて煮詰め、千切りにする。
- ③だいこんはぬるま湯で戻し、ごぼうはさがきにして水につけてアクを抜く。
- ④だいこん・にんじん・たけのこは1cm角の薄切り。
- ⑤ひたひたのだし汁でごぼうを煮て④を加え、Bで薄めの味付けをする。つけあげは1cm短冊の薄切りにして地酒を加え、さっと火を通す。
- ⑥薄焼き卵は4cm長さの錦糸卵にする。絹さやは茹でて千切り、紅しょうがも千切りにする。
- ⑦すし飯に具を混ぜて地酒をふり、よく混ぜてから⑥を飾る。

さつますもじ



さつますもじ

Welcome to Library

図書館へようこそ

【おすすめの一冊】（新刊全点案内より引用）

児童 リリコは眠れない 高樓方子



(出版：あかね書房)

5人きょうだいの真ん中で、特徴のない子と思われるリリコ。ある夜、奇妙な絵に、会えない友だちの姿を見つけた瞬間、リリコは絵の中へ。ふしぎな旅を続けながら、自分の心を見つめるリリコは…。

一般 桑港特急 山本一力



(出版：文藝春秋)

江戸末期の文政年間、小笠原生まれの兄弟が一攫千金を夢見て向かったのは、ゴールドラッシュに沸くアメリカ西海岸。新天地で待ち受けるのは、大悪党との対決だった！

【3月の図書館カレンダー】

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■ は休館日

○ はイベント

開館時間 火～土：9時～18時

日・祝日：9時～17時

【図書館へ献本】

南九州石塔研究会

【今月の新刊本】

【 児童 】	
おばあちゃんのひなちらし	野村たかあき
子ヤギがうまれたよ！	長谷川知子
おしゃれさんの茶道はじめて物語3 ひなまつり編	永井郁子
【 一般 】	
暗闇・キッス・それだけで	森博嗣
サーカスの夜に	小川糸
透明カメレオン	道尾秀介
図書館の魔女 烏の伝言	高田大介
保春院義姫 伊達政宗の母	高橋義夫

【イベント情報】

ふれあいメルヘンひろば

日時 3月28日（土）10:30～11:00

場所 大口図書館

内容 図書館ボランティア「ぎんなん」による大型絵本や紙芝居の読み聞かせ

おはなしボランティア

募集中！

子どもとお話の世界
を楽しみたい人なら
どなたでも

問い合わせ先

大口図書館（大口ふれあいセンター内）

☎220417

菱刈図書館（菱刈ふるさといきがいセンター内）

☎263000

募 集

農地中間管理事業（農地の貸し借り）の募集

平成27年度産から水稲作を廃止し、所有水田を全て貸し出し、交付金を受け人及び農地を借受ける人の募集期間は次のとおりです。申請する人は、農政課に相談してください。

平成27年度第1期募集期限

3月16日（月）

問い合わせ先

農政課農政第2係（菱刈庁舎）

☎ 23 1 3 1 1

お知らせ

伊佐市高齢者元気度アップ・ポイント事業の交換申請

昨年12月から実施している伊佐市高齢者元気度アップ・ポイント事業の商品券への交換方法についてお知らせします。



対象者
ポイント手帳に5ポイント以上を獲得している人

ポイント交換申請期間

3月2日（月）～27日（金）
商品券への交換方法

ポイント手帳を申請窓口で確認し、「商品券交付決定通知書」を発行します。その後、窓口にて商品券と交換できます。

ポイントの繰り越し

5ポイント未満の人、並びに5ポイント以上で今回交換しない人は自動的に次年度へ繰り越されます。

※ただし、ポイント手帳を紛失した場合、ポイントの復活はできませんのでご注意ください。

ポイント交換申請・問い合わせ先

健康長寿課地域包括支援係（大口庁舎）
高齢者支援係（菱刈庁舎）

☎ 23 1 3 1 1

放課後児童クラブ利用申請受付が始まります

4月から新規利用希望の人、継続して利用を希望する人ともに申し込みください。

対象者

保護者が労働等で昼間家庭にいない就学児童

※平成27年度から対象者が小学6年生までに拡大されました。

実施クラブ

▽ふれあい児童クラブ（みどり保育園内）

▽山野児童クラブ（山野小学校内）
▽羽月児童クラブ（羽月小学校内）

▽羽月西児童クラブ（羽月西小学校内）

▽曾木児童クラブ（曾木小学校内）

▽平出水児童クラブ（平出水小学校内）

▽大口東児童クラブ（大口東小学校内）

▽牛尾児童クラブ（牛尾小学校内）

▽勝蓮寺児童クラブ（勝蓮寺近く）

▽湯之尾児童クラブ（湯之尾校区公民館）

▽本城児童クラブ（本城小学校内）

▽田中児童クラブ（田中中学校近く）

自己負担金 あり

申請方法

利用申請書・就労証明書等をこども課（大口庁舎）または地域総務課（菱刈庁舎）に提出してください。

申請期限 3月20日（金）

問い合わせ先

こども課子育て支援係 ☎ 23 1 3 1 1

交通災害共済に加入しませんか

交通災害共済は、交通事故（自損事故・自転車による事故も含む）でけがをした場合に、加入者を本人に見舞金が支払われる制度です。

4月1日現在で

伊佐市に住民登録または外国人登録している人なら、



広告

どなたでも加入できます。万が一に備えて家族みんなで加入しましょう。

年会費 1人500円

共済期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

※4月1日以降に加入した場合は、会費納付の翌日～平成28年3月31日

納付場所 市役所内の公金取扱所または市内の金融機関（ゆうちょ銀行を除く）

見舞金額 治療日数に応じて2万5千円～18万円、死亡の場合は100万円

問い合わせ先 総務課交通消防防災係 ☎ 23 1 3 1 1

栄養士・保健師の有資格者を探しています

こども課では、乳幼児健診や育児相談等を手伝っていただける人を探しています。

対象資格 栄養士、保健師

勤務日数 月4～6日

※業務内容によって異なる

問い合わせ先

こども課こども健康係 ☎231311

親子ふれあい映画会

日時 3月14日(土) 10時～

場所 大口ふれあいセンター

1階和室

内容 トムとジェリー(全8話)

上映時間 約60分

入場料 無料

問い合わせ先

伊佐市視聴覚ライブラリー事務局

☎261554

軽自動車及び原動機付自転車等の廃車手続き

軽自動車及び原動機付自転車等を売却・譲渡・盗難・廃車・解体等で使用していない場合は、廃車または変更の手続きが必要です。

軽自動車税は毎年4月1日が課税の基準日となっていますので、3月31日

までに廃車等の手続きが行われない場合は課税の対象となります。

税務課(大口庁舎)・地域総務課(菱刈庁舎)で手続きする車種

○原動機付自転車(50cc～125cc)

○小型特殊自動車(農耕作業用トラクタ等)

必要なもの

所有者の印鑑及びナンバープレート

※紛失の場合は、弁償金200円

手続・問い合わせ先

税務課市民税係 ☎231311

軽自動車検査協会鹿児島事務所および

鹿児島県軽自動車協会で行う車種

○軽三輪

○軽四輪

○軽二輪(125cc～250cc)

※軽自動車協会のみ

問い合わせ先

軽自動車検査協会

☎050・3816・1761

軽自動車協会

☎099・261・4011

鹿児島運輸支局で行う車種

○二輪の小型自動車(250ccを超えないもの)

問い合わせ先

鹿児島運輸支局

☎050・5540・2089

各コミュニティ協議会主催

3月イベント情報

◎第8回秀吉の道「ウォーク in 針持」

日時 3月8日(日) 10時30分スタート

集合 針持青少年センター

参加費 大人 1,000円 子供 500円

(昼食・入浴代含む)

申込期限 3月5日(木)

問い合わせ先 事務局 ☎252662

◎第18回ウォーク in 田中

日時 3月15日(日) 9時30分スタート

集合 田中ふるさと館

参加費 1,000円(昼食代含む)

申込期限 3月6日(金)

※ペットは同伴できません。

問い合わせ先 事務局 ☎265288

◎本城おきな草春祭り

日時 3月15日(日) 10時～15時

会場 本城校区集会施設周辺

内容 おきな草苗販売・絵手紙コンテスト

表彰式・芸能発表など

問い合わせ先 事務局 ☎264639

※ 情報提供のあったイベントを掲載しています。

広告

4月12日(日) は県議会議員選挙の投票日です

棄権せず貴重な一票を投じましょう



告示日	4月3日(金)
投票日	4月12日(日)
投票時間	7時~18時

投票日に投票できない人は次の方法があります。

□期日前投票

投票日に仕事やレジャー、冠婚葬祭その他の予定で投票できない人

期間 4月4日(土)~11日(土)

時間 8時30分~20時

場所

伊佐市役所大口庁舎または菱刈庁舎
※投票所入場券がなくても、選挙人であることが確認できれば投票できます。

□郵便等による投票

身体障害者手帳に両下肢、体幹、移動機能の障がい程度が1級または2級、戦傷病者手帳に両下肢、体幹の障がい程度が特別項症から第2項症で

ある者として記載されている人、介護保険被保険者証の要介護状態区分が「要介護5」の人

※事前に「郵便等投票証明書」の交付を受ける必要があります。該当する人は選挙管理委員会にお問い合わせください。

贈らない! 求めない! 受け取らない!

政治家(候補者、立候補予定者、現に公職にある者)の選挙区内の人に対する寄附行為や、有権者が政治家に寄附を求めることは禁止されています。

政治家と私たち有権者の関係が、金銭や品物で培われるようでは、いつまでたつても明るい選挙、お金のからまない選挙に近づくことはできません。違反した人には公民権停止という厳しい処罰もあります。

また、選挙区内の人に対して、答礼のための自筆によるものを除き、暑中見舞いなどの時候の挨拶状を出すことは禁止されます。

皆が自覚し、公正な政治家との関係をつくりあげましょう。

問い合わせ先
選挙管理委員会 ☎1311

平成27年度環境保全型農業直接支援対策事業説明会

環境にやさしい農業に取り組む農家(エコファーマー等)で、レンゲ等の

緑肥、堆肥散布に取り組む場合に交付金が交付されます。

平成27年度の事業説明会は次のとおりです。

日時 3月10日(火) 18時~20時
会場 大口ふれあいセンター3階

多目的ホール

問い合わせ先

農政課農政第2係(菱刈庁舎)

☎1311

無料調停手続相談会

日時 3月22日(日) 10時~15時

場所 大口ふれあいセンター

相談内容 調停手続の利用について

問い合わせ先

大口調停協会

☎0590

4度のがん手術を克服 鳥越俊太郎氏特別講演会

日時 3月21日(土)

13時30分~15時

会場 水俣市文化会館

水俣市牧ノ内8-1

演題

「がんとともに生きてみて」
在宅医療を考えよう



講演者

鳥越俊太郎氏(ジャーナリスト)

入場料 無料

※入場整理券が必要

入場整理券 大口ふれあいセンター

問い合わせ先

水俣芦北地域在宅医療連携拠点事業所

☎0966・84・9996

カラスの営巣を見つけたら

毎年3月から5月にかけて、電柱へのカラスの営巣が原因による停電が発生しています。営巣を発見したら、九州電力に連絡してください。

連絡先

九州電力霧島営業所

☎0120・986・803

広告



誕生



(12月29日～1月29日受付分)

- 大丸 由莉 (道晴・園田)
- 神菌 颯弥 (剛太・上八坂中央)
- 亀澤 瑛翔 (誠司・郡山団地)
- 川井田 智喜 (直樹・プレジール菱刈)
- 川原 祥真 (直行・中戸切)
- 栗野 はるひ (靖郎・西水流)
- 鶴留 結希 (修二・田中上)
- 中森 心桜 (雅志・小木原上)
- 西 流輝 (隆秋・里町)
- 西菌 陽大 (昭博・岩坪)
- 原田 航志 (敏広・上之馬場)
- 本田 瑛汰 (栄治・大島南)
- 松井 朔楽 (友和・花北上)
- 村田 ゆいか (慎一・大島南)

おくやみ



(1月1日～1月31日受付分)

- 大口地区
- 祝迫 文男 (郡山)
- 大久保 ミヨ子 (高校西)
- 川野 明 (奈良野)
- 木村 幸文 (上青木東)
- 末吉 アツ子 (西本町)
- 砂田 ミチ子 (下目丸)

- 谷川 房子 (仲町)
- 田之上 イツ子 (上目丸)
- 二反田 武彦 (松ノ口)
- 早水 辰己 (郡山団地)
- 東 美智子 (中山)
- 広盛 ミツエ (国ノ十)
- 益崎 ツキエ (大口病院)
- 益満 満智子 (大田)
- 丸田 一則 (郡山)
- 安山 ツル (大田)
- 山野地区
- 有村 道夫 (平原)
- 上田 新一 (小木原上)
- 早崎 紀子 (本町)
- 山内 忍 (向江)
- 羽月地区
- 伊尻 八重雄 (宮人)
- 井ノ上 俊子 (白木)
- 岩瀬 ハツノ (金波田下)
- 木山 政義 (川岩瀬)
- 河野 直行 (福川)
- 武 次男 (須原)
- 竹本 ヨシ子 (湯ノ谷)
- 永野原 シヅノ (大島南)
- 西 スミ子 (大島南)
- 溝口 照子 (白木)
- 西太良地区
- 池田 清藤 (小谷)
- 小川 忍 (後村)
- 上森 正尚 (笠松)
- 坂元 茂 (諏訪)

- 田嶋 多美子 (諏訪)
- 菱刈地区
- 秋丸 行雄 (築地中)
- 今藤 ツヤ子 (重留西)
- 新田 忍 (下手前目)
- 田上 勝廣 (荒瀬)
- 出口 ミツエ (前目麓)
- 脇岡 哲哉 (本町)
- 前野 ハル子 (猶原)
- 向江 陽生 (永池)
- 森 善吉 (荒田下)

変更のお知らせ

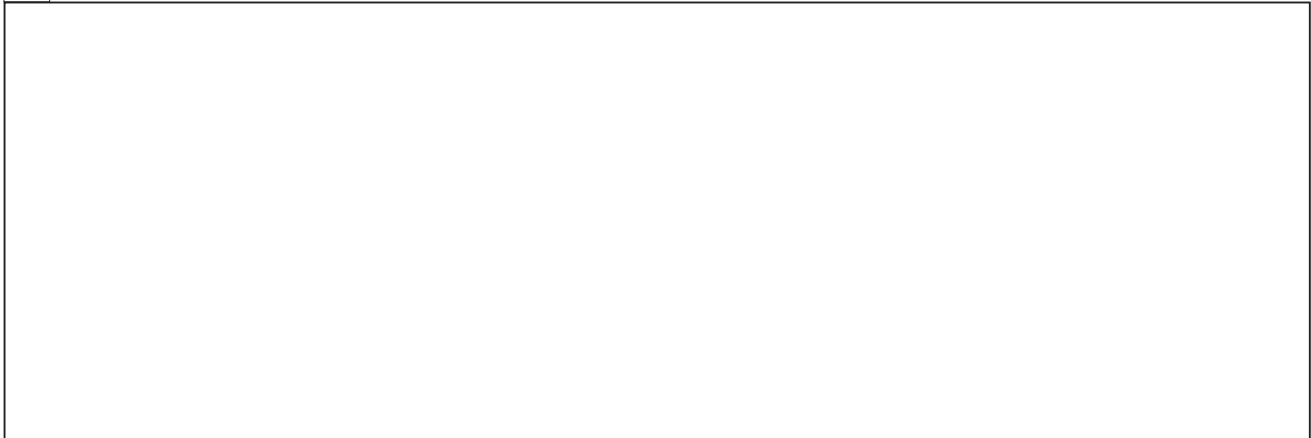
広報いさお知らせ版2月15日号
4頁の「休日を開いている薬局」
で、次のとおり変更がありました。
休日に開いている薬局

- ▽3月8日(日)
城田薬局 ↓
- 城田薬局・オリーブ薬局
- ▽3月29日(日)
さと薬局・オリーブ薬局 ↓
- さと薬局

【今月の表紙】 布計のつらい

(2月10日撮影)

広告



nagomi no hiroba

このコーナーでは、皆さんからの「お便り」や「写真」をお待ちしています。

【投稿について】

- ◆お便りは、字数200文字以内。写真は、1枚につき50文字以内。(文章は、必要に応じて添削する場合があります)
- ◆住所・氏名・年齢・性別・電話番号・ペンネーム(記入がない場合イニシャルで掲載します)を記入の上、伊佐PR課までご投稿ください。
- ◆投稿は、はがき・封書・メールまたは直接伊佐PR課(大口ふれあいセンター2階)へ
- ◆締切は、毎月10日
 ※営利目的や個人、団体を批判・中傷するような内容は掲載できません。
 ※紙面の都合上、掲載できないこともあります。

【投稿・問い合わせ先】

〒895-2511
 伊佐市大口里2845番地2
 伊佐PR課
 「和みのひろば」係

☎ 24113
 ✉ koho@city.isa.lg.jp



2月9日に大口小5年生でめのもちをつくりました。使ったもち米は、伊佐農林高校生といっしょにつくった「かおり米」です。4時間使いもちをつくと、色とりどりのもちができました。そのもちを大きな枝にくっつけて、めのもちが完成です。私はもちつきもできたし、もちのえだ付けもできたのですごく楽しかったです。そして、とてもおいしかったです。

(大口小5年 みさ)

ぼくが、めのもちづくりで感じたことは、大変事です。それは、もちをつくり仕事があつたり、火加減の調整やもちの成形があつたりしたからです。木にさしたもちも赤・白・黄・緑と、とてもきれいでした。教えていただいた大口コミュニティの皆さま、ありがとうございました。(大口小5年 げんき)

2月に「めのもちづくり」をしました。大口コミュニティの方たちに準備・指導をしてもらいました。

その日は風が強く雪もちらついていたので、とても寒く感じました。色とりどりのめのもちが完成し、大口小にきれいなめのもちの花が咲きました。冷たく感じていた雪が、めのもちの彩りをさらに美しくしてくれました。

(大口小5年 もえか)

完成した「めのもち飾り」を見に行きましたよ。大きく立派でした。学校の大切な伝統行事として後輩たちに繋いでください。



人口のうごき (住民基本台帳から)

H27. 2. 1 現在 (前月比)

総人口	28,107人	(- 79)
男	13,021人	(- 29)
女	15,086人	(- 50)
世帯数	13,975世帯	(- 45)



編集後記

知人が突然、軽トラを寝泊まりできるように改造し四国の八十八ヶ所巡りに行くと言い出した。やりたくても出来ないその行動に夢を感じるような...ただ何故急にと疑問もわいた。このことを聞いた友人らは「軽トラで行けるもんかあ」「2〜3日で戻って来るなえ」とか悪態つきながらも、何か悩みがあるのか、もしや帰らないつもりではと不安が募る。旅の壮行会と称し招待した食事会では、お喋り仲間の質問攻めに、冗談混じりに答えていたが、徐々に本当の理由がわかってきた。仕事などのストレス解消、自分を見つめ直しこれからの生き方を探るために決意したとのこと。ある人が真剣に「死ぬつもりじゃなかどね」と確認すると、「バカ！そげなことほせん」と笑った。帰りの表情は明るく、「今夜ストレス解消できたねえ、四国に行かなくてもいいじゃない」とひやかされ、皆で大笑いした。

誰でもここに疲れをため込むと悲しい命の選択をしようかもしれません。個人の問題ではなく、誰かに話してみよう。身近な人でも相談窓口(13頁)でも、つながって支え合います。知人は66歳、元気に旅しているから。